

平成30年2月6日説明会の様子



開会あいさつ 村瀬 優 広尾町長



講演 日渡 円 教授



熱心に聴き入る参加者の皆さん

コミュニティセンター大ホールを会場に、町民説明会を開催しました。説明会では、教育委員会からの制度説明の後、兵庫教育大学の日渡 円 教授が「コミュニティ・スクールに問う。学校のスタンス、地域住民の参画」をテーマに講演しました。

* * * * *

学校目標を学校止まりにしない！！

(講演の中から)

○教育には二つの目的がある。「人格の完成」と、「平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身とも健康な国民の育成」である。人は人格が完成するまで教育を受ける。幸せな人生を送るため。

○この目的を達成する場所は、学校と家庭と社会（地域）である。歴史的な順序でいえば一番は家庭、次は、地域（社会教育）。ここまでは自然発生的である。学校教育は、明治5年にスタートした意図的につくりあげたもの。

○学校教育の目的を再確認する。各学校の目標を学校止まりにしないこと。学校だけで目標を考えない。三者（学校・家庭・社会教育）で大目標をつくりたい。

○コミュニティ・スクールの導入は学校教育だけを考えているのではない。学校教育、家庭教育、社会教育のすべてを視野に入れている。

